



うみまる通信

JAPAN COAST GUARD

海上保安庁
第十管区海上保安本部
マリレジャー安全推進室

NO. 59号
平成22年3月26日

潮干狩りの季節です！準備は整えていますか？

「マリレ用海洋速報58号」の中で、潮干狩りカレンダーの紹介を少し致しましたが、「うみまる通信59号」では詳しくさせていただきますので、これからの季節、どうぞご活用下さい。

手軽に海に親しむことが出来て心もお腹も満足できる・・・そうです！潮干狩りのシーズンがやって来ました。でも、この潮干狩り、いつでも海に行っても貝が取れるというものではありません。『エッ！？』と思った方は少なからずいらっしゃると思います。どういうことかという、海には潮が干いたり、満ちたりするため（この現象のことを潮汐と言います。）潮が干いた時間帯が貝の潜む海底の砂地が現れ、狙い目となるのです。それでは、この潮が干くのはいつなのか？ また、最適な時間帯はいつごろなのか？といったことが非常に気

になりますよね。その時に有効なのが『潮干狩りカレンダー』です。

このカレンダーには潮干狩りに適した日について、長い時間楽しめる順に◎、○、△の記号で表示するとともに、最も潮が引いた時刻を掲載しております。この潮干狩りカレンダーは、第十管区海上保安本部のホームページへアクセスすることでご覧いただけます。詳しくは以下の第十管区海上保安本部「潮干狩りカレンダー」ホームページアドレスをご覧ください。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/>

【提供期間】 3月から10月までの間

【掲載箇所】 鹿児島県（鹿児島湾、西部、東部、奄美大島）、熊本県（北部、南部）
宮崎県（北部、中部、南部）の9箇所になります

管内潮干狩りカレンダー

- ★ 鹿児島県
 - 鹿児島湾
 - 西部
 - 東部
 - 奄美大島
- ★ 熊本県
 - 北部
 - 南部
- ★ 宮崎県
 - 北部
 - 中部
 - 南部

第十管区海上保安本部では、海上保安庁が発行している潮汐表の情報を参考に、管内各地域における、概ね午前7時から午後6時までの間で、潮干狩りに適する時間帯が、一目でわかる「潮干狩りカレンダー」を作成し提供しております。
潮干狩りにお出かけの際にご利用下さい。
お出かけの際は、天候等に留意するとともに、危険な場所へは立ち入らないなど、安全面に心がけましょう。

HOME MAIL

...海の『もしも』は、118番！...

潮干狩りカレンダーの掲載例
2010年3月 鹿児島湾

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	13:53	14:31	15:08	15:45	16:22	17:03
	○	◎	◎	◎	○	△
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
	13:18	13:47	14:15	14:44	15:14	15:48
	△	○	○	◎	◎	○
21	22	23	24	25	26	27
16:26	17:13					
○	△					
28	29	30	31			
12:12	12:51	13:29	14:06			
△	○	◎	◎			

鹿児島湾内TOPへ

表の見方

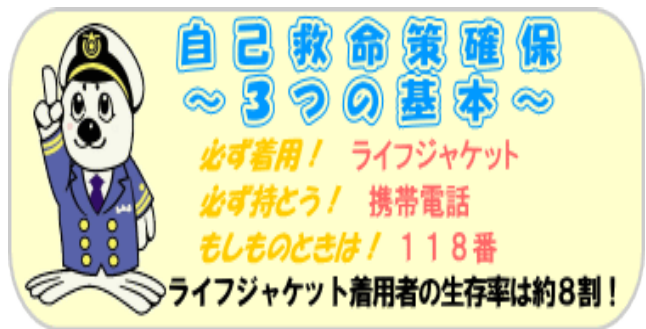
表は、潮干狩りに適した日とその干潮時刻です。
◎印 干潮時刻の前後1時間30分～2時間くらい
○印 干潮時刻の前後1時間～1時間30分くらい
△印 干潮時刻の前後30分～1時間くらい

では、最後に潮干狩りを安全に楽しむためのお願いです！！楽しい潮干狩りでも相手は『海』、一歩間違えると危険ですので次のことを守って下さい。

- ① 潮干狩りに夢中になって潮が満ちてくるのに気づかないことがあります。特に家族連れの方は、お子さまから目を離さないようにお願いします。
- ② 安全のため暗い時間帯での潮干狩りはやめましょう。
- ③ 立ち入り禁止や潮干狩り禁止の場所には絶対に入らないで下さい。



- ④ 夜間には潮干狩りはしないなどの常識的なマナーを守りましょう。
- ⑤ 潮干狩りスポットのほとんどは、遠浅で、ある程度沖まで潮が干く場所が多いので、そのような場所では、膝下位までしか水位がなかったとしても、急な深み、離岸流（岸から沖の方へ向かう流れ）がありますので注意しましょう。
- ⑥ 貝殻片やガラス片に注意しましょう。



マリンレジャー事故発生状況（2/16～3/15）

3件の事故（機関故障1件、運航阻害1件、転覆1件）が発生し、29名の方が関わりました。

このうち機関故障については、クラッチの不良により機関の回転数が上がらず救助を求めたもので、経年使用によるクラッチの損耗が原因でした。

また、転覆については、係留中の船舶に雨水等が船倉等に溜まり転覆に至ったもの

で、船体の老朽化が原因でした。

運航阻害については、係留中に荒天によるうねりの影響を受けて係留策が切断、無人漂流に至ったものです。

マリンレジャーに限らず、船体や機関の老朽化による事故が多数見受けられますので、定期的に船体や機関を整備し、老朽化した部品は交換するなどして、事故を未然に防ぎましょう！！

《編集者よりご挨拶》

平成21年度も「うみまる通信59号」で最終号となりましたが、この一年間、皆様にご愛読頂き編集室を代表して感謝申し上げます。今年度は、皆既日食がトカラ群島を中心とする海域で観測され、プレジャーボートなどの小型船舶や、海の近くやご自宅・職場等々で世紀の一代ショーを観測されたことでしょう。

このため、テレビなどでは海上における観測の注意点を紹介するなど、例年に比べ

海への関心が高まった年であると考えており、海洋レジャーを安全に楽しむための情報の重要性を身に染みて感じた年でした。

来年度（4月）以降も、皆様のお役に立てる情報を提供させていただくため鋭意努力致しますので、引き続き「うみまる通信」をご愛顧いただくと共に、第十管区海上保安本部マリンレジャー安全推進室共々宜しくお願いいたします。



「うみまる通信」に掲載している記事・内容や「マリン用海洋速報」についてご意見・ご要望等ございましたら、第十管区海上保安本部警備救難部救難課（マリンレジャー安全推進室事務局）まで、ご連絡をお願いいたします。